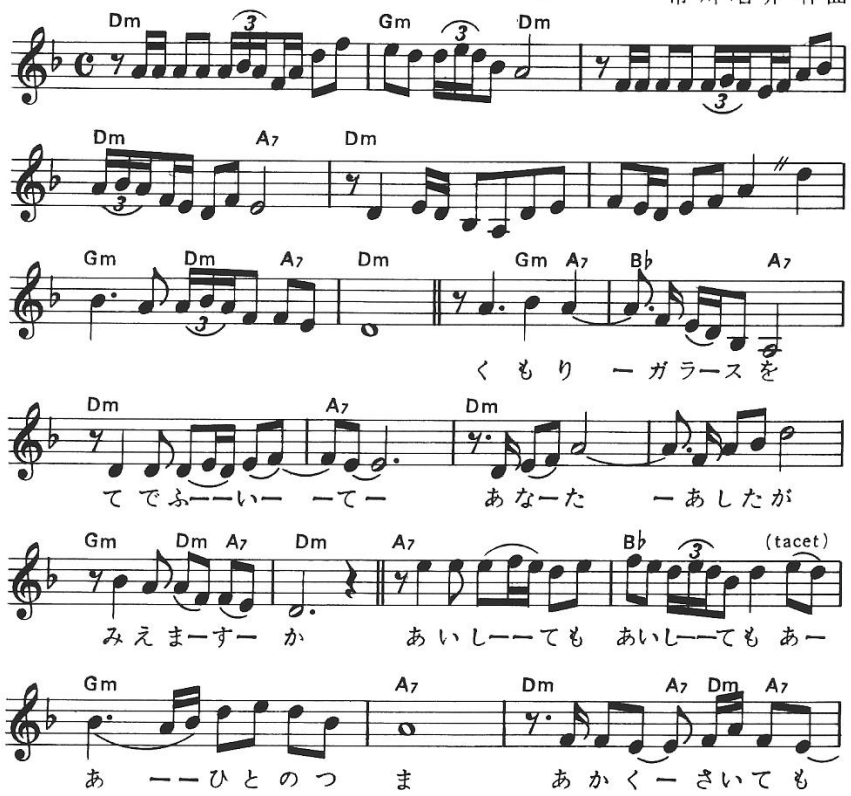
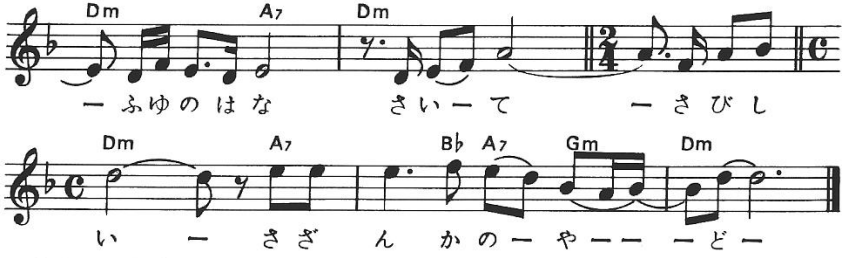
昭和57年
唄／大川栄策

さざんかの宿

吉岡　治 作詞
市川昭介 作曲





1
くもりガラスを　手で拭いて
あなた明日が　見えますか
愛しても　愛しても
あゝ他人の妻
赤く咲いても　冬の花
咲いてさびしい　さざんかの宿

2
ぬいた指輪の　罪のあと
かんでください　思いきり
燃えたって　燃えたって
あゝ他人の妻
運命かなしい　冬の花
明日はいらない　さざんかの宿

3
せめて朝まで　腕の中
夢を見させて　くれますか
つくしても　つくしても
あゝ他人の妻
ふたり咲いても　冬の花
春はいつくる　さざんかの宿

1

ラ